

民生委員から皆さまへ、メッセージをお届けします。

桃の節句も過ぎ、ようやく春らしくなってきましたが、皆様にはいかがお過ごしですか。

新型コロナウイルスの収束が見えない中、まだ悶々とした日々が続きますが、こんな時こそ「応援メッセージ」を見ていただき、時には気分転換と健康を兼ねてお散歩をされてはいかがでしょうか？春の息吹を肌で感じる事が出来ると思いますよ。

時節柄、寒の戻りがあるかもしれませんので、お体にはくれぐれもご自愛ください。

何かご相談ごとがあれば最寄りの民生委員までお気軽にお声かけしてください。

地域の高齢者からメッセージが届きました。

民生委員の活動に感謝致し

子供の頃 五月の節句に熊手ははき持った二人の翁の穏やかな人形年籠と
ゆり風になる人だに色々想像してました

半世紀近く働いてから 4年前に退職月度の病院通い草取りの一人農業や
食量の調達 手作り食事 自分が主人であり 自分と車バカポーター費 沢山の時間が進んで
振り返るとあんなに言う間に過ぎて行くと感じています

あの時の人形と同じ位の年になつて今 軽君(車)が側にいる間準備は出来た
終活！終活 『悠々と急いで』改めて覚悟の日々です

お花のお便りが届きました。



年も新なり、コロナ禍で奥深く固く閉じ込めてしまった心と
やわらかな緑溢れる野に放ち遊ばせたいような気持ちにな
ります。そのような中、昔々娘から叔達両親に向けて手紙が来て
ました。多感な中学時代 口を割ければバトルと導かれて
いによりに思います。義務教育の9年間と無事に終える事ができた感謝
の言葉 “ありがとう”が書かれていました。口ではなかなか言えなくても
手紙なら書けたかもしれません。今でも電話で口を割ければ、つい
一言ですが、子育てもしながら忙しく働く娘に “よくがんばっているね”の
一言を書いて送りたいと思います。

地域の高齢者からメッセージが届きました。

私は、長泉町の住民で、3年になり、夫が亡くなり、心細く、毎月通っており
ます。車の免許証は返納し無知の私に、何かお世話に下さる、民生委員
の方を、心強く感謝してあります。少い頃、父の病気で、親に代わって
、コロナ禍、今は、直接お話しすることも、できるのは
民生委員の方々にあります。毎日、よく食べ、よく歩き、よく寝ることも
行っています。

テレビを見るのが、ストレスで、身心よくないと思い、近くの温泉に
本を持ち、読書し、富士山を眺め、予定しています。幸い、今は足の丈
夫の力が、助かり、買物に行きます。人々人々、物を持つのが、辛く
なる様で、老いることは毎日、今迄にないことが起きるのです。

94歳になる一人暮らし男性の方を訪問した時のこと

10時半にお尋ねしたのですが、「今、昼飯食ったところ。」というのです。夕方、暗くなったら
寝て、朝2時に起きるので、今は昼食なのです。重い病気をしてから、歩けなくなってしまい、
いちばん長い距離を歩くのは、門のポストに配られる新聞を取りに行くことなのだそうです。数
年前に奥さんを亡くしてから、一人暮らしになってしまい、本当に寂しいそうです。寝たきりの
奥さんの世話をしているときは本当に大変だったのだけれど、それでもその時のほうがよかつ
たと言います。誰も話す人がいなくなって、考えることは、死ぬことばかり、いつ死ぬか、死ぬ
までどう生きるか、こんなことばかり考えていると淡々と話すのです。重苦しくなく、軽く話すの
で、こちらからうまくあいづちも打てません。

いついっても玄関には、自分の書いた絵や書が数枚飾られています。日付を見ると最近か
かれたものなので、「毎日、仕事を見つけて暮らしている。」というのは、この仕事をしているの
だと思いました。それにしても「一人で暮らしていく」というのは大変な事なのだと改めて認識し
ました。

地域の高齢者からメッセージが届きました。

民生委員の皆様、いつもご苦労様です。そしてやさしい
メッセージが来ると嬉しいです。子供達は東京に住んで、昨年主人
が亡く。一人、ずまいがこんなになつて、ものごとにつづいて
身にしてみます。(世間には大勢いらつて、(しょうかい)
でも地域の人達や最近老人会や趣味の会に
入会し、余生を楽しんでいます。これで行きたいと思つて
どうか皆様、お見送り下さいます。これからもよろしく
お願い申し上げます。